

平成 30 年 10 月 20 日

関係各位

関東教育学会第 66 回研究発表大会準備委員会
委員長 下田 好行（東洋大学）

関東教育学会第 66 回研究発表大会

公開シンポジウムのお知らせ

テーマ

「主体的・対話的で深い学び」—「深い学び」をどう創るか

平成 30 年 11 月 24 日（土）14:30～17:15

東洋大学白山キャンパス 8 号館 8 B11 教室

- 都営地下鉄三田線「白山」駅 A3 出口から正門・南門徒歩 5 分、A1 出口から西門徒歩 5 分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅 1 番出口から「正門・南門」徒歩 5 分

新しい学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」が強調されています。今、なぜこうした授業改善が求められるのでしょうか。「深い学び」とは何なのでしょう。また、深い学びのための授業時間をどのように生み出したらよいのでしょうか。さらに、「主体的・対話的で深い学び」をどのように作ったらよいのでしょうか。学校現場に適用するためには様々な論点整理が必要になると思います。そこで、この課題を具体的な実践を見据えながら、研究者、学校の教師、共に議論し、新しい授業のあり方を創造していきたいと考えています。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

＜シンポジスト＞	田中 統治	放送大学 教授
	小林 宏己	早稲田大学 教授
	田村 学	國學院大學 教授
＜話題提供者＞	青木 照明	元茅ヶ崎市立小学校長

主催：関東教育学会

後援：文京区教育委員会・板橋区教育委員会

入場は無料です（会員、非会員を問わず）

問い合わせ先

関東教育学会 第 66 回大会準備委員会事務局
〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20
東洋大学 文学部教育学科 須田将司研究室 内
大会専用 E-mail: kanto66toyo@gmail.com

<シンポジスト紹介>

田中統治 (放送大学)

九州大学大学院博士課程教育学研究科単位取得退学、博士（教育学）。放送大学教授（筑波大学名誉教授）。専攻は教育組織社会学・カリキュラム。編著に『カリキュラム評価入門』（勁草書房 2009年）『批判的教育学事典』（明石書店 2017年）、新教職教育講座第3巻『学校教育のカリキュラムと方法』（協同出版 2013年）、筑波大学附属フォーラム第1巻『リーダー教育』（東洋館出版社 2011年）等がある。

小林宏己 (早稲田大学)

東京学芸大学大学院修了。東京都公立小学校及び東京学芸大学附属小学校教諭、東京学芸大学助教授及び教授を経て、早稲田大学教育・総合科学学術院教授。研究キーワードは教育方法、授業研究、教師教育、社会科教育、生活科教育、総合学習。「授業づくり」『教育基本用語 2011-2012』所収（小学館 2011年）、「総合的な学習の時間の原理と方法」『最新教育原理』所収（勁草書房 2010年）

田村 学 (國學院大學)

新潟県公立小学校及び上越教育大学附属小学校教諭、柏崎市教委指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、文部科学省初等中等教育局視学官を経て、2017年より國學院大學人間開発学部初等教育学科教授（文部科学省視学委員）。専門は生活科教育学、総合的な学習の時間、教育方法学、カリキュラム論。『深い学び』（東洋館出版 2018）、『授業を磨く』（東洋館出版 2015）

<話題提供者>

青木照明 (元茅ヶ崎市立小学校長)

神奈川県茅ヶ崎市で小学校教諭、横浜国立大学附属鎌倉小学校教諭、教育委員会指導主事、校長を歴任。定年退職後、横浜国立大学非常勤講師、同市教育委員会委員長を務める傍ら、小学校国語文学教材の授業を茅ヶ崎市の小学校で「授業行脚」として30年間実施し、垣内松三の「自証体系」の授業方法論「深層読み」を確立した。主著は『言霊が実現する瞑想読み』（文芸社 2011年）。瑞宝双光章を叙勲している。

【アクセス】

- 都営地下鉄三田線「白山」駅A3出口から正門・南門徒歩5分、A1出口から西門徒歩5分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅 1番出口から「正門・南門」徒歩5分

